

証券コード 福証 1771

第64回 福証IRフェア 会社説明資料

平成28年2月3日

 **日本乾溜工業株式会社**
NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

1. 会社の情報

1) 会社概要

2) 事業内容

- ・ 建設
- ・ 防災安全
- ・ 化学品

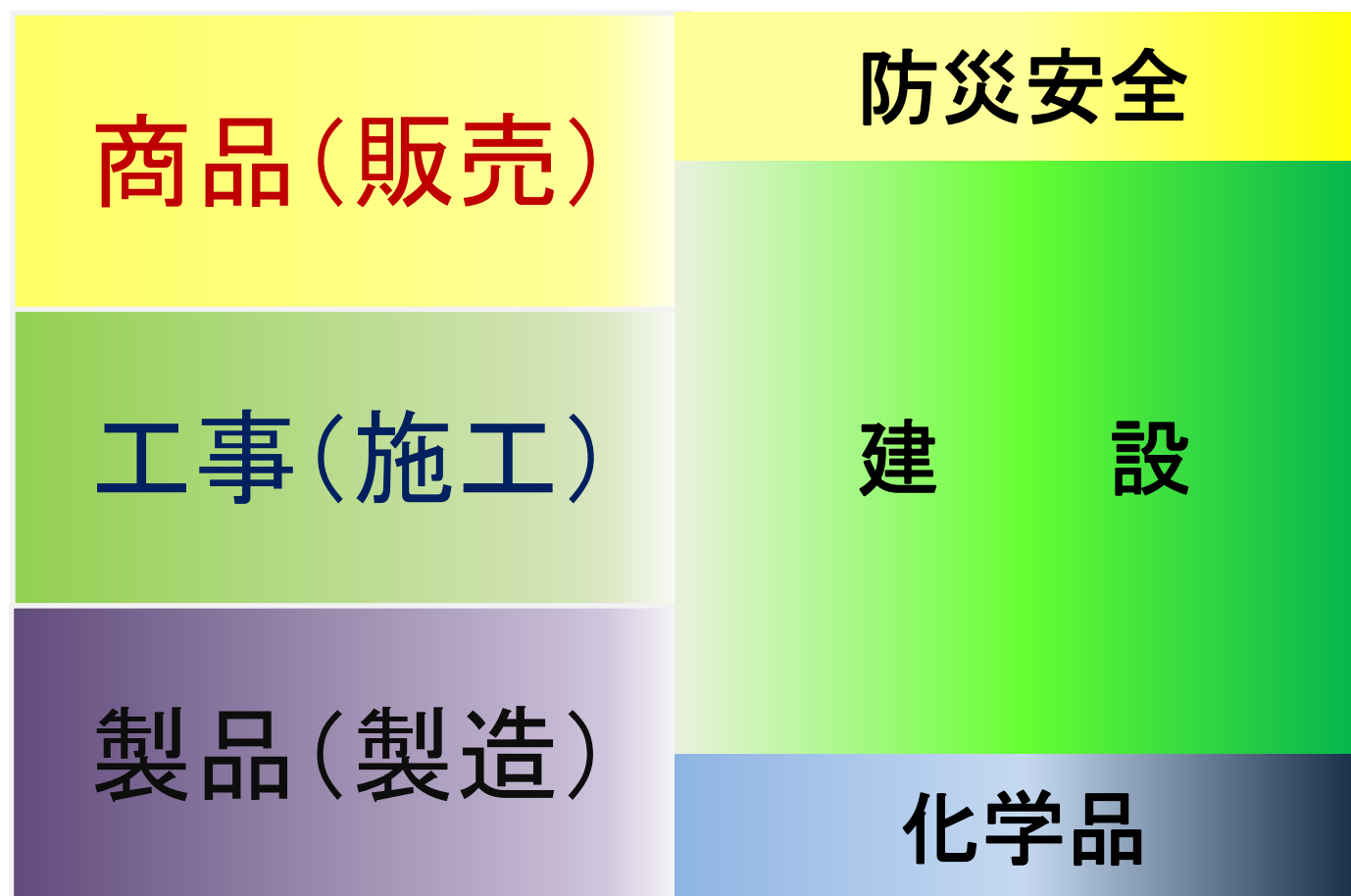


NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

1) 会社概要

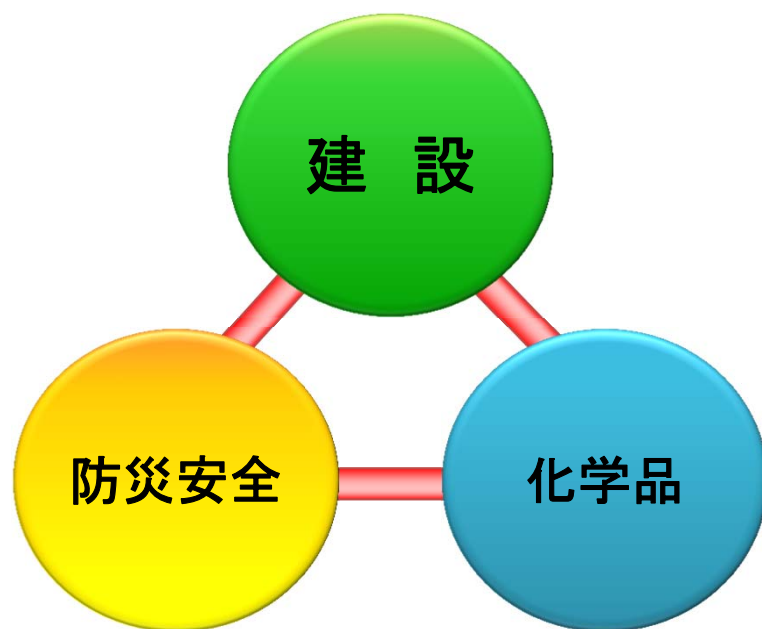
商号	日本乾溜工業株式会社 (NIPPON KANRYU INDUSTRY CO., LTD.)	 <p>本社社屋</p>
本店所在地	福岡市東区馬出1丁目11番11号 (代表) TEL 092-632-1050 FAX 092-632-1082	
資本金	413,675千円	
設立	昭和14年7月1日	
建設業許可	国土交通大臣許可(第5383号) 土木工事業、とび・土工工事業、 塗装工事業、水道施設工事業(特-25) 消防施設工事業(般-25)	
決算期	9月	
年商	連結 123億84百万円(平成27年9月期)	
従業員	連結218名 個別202名(平成27年9月30日現在)	
株式上場市場	福岡証券取引所(平成8年4月26日上場) 証券コード1771	
主要取引銀行	福岡銀行 西日本シティ銀行 三菱UFJ信託銀行	

3収益区分と3事業分野



2) 事業内容

『環境にやさしく
安全な社会の創造に向けて
あくなき挑戦を続ける。』



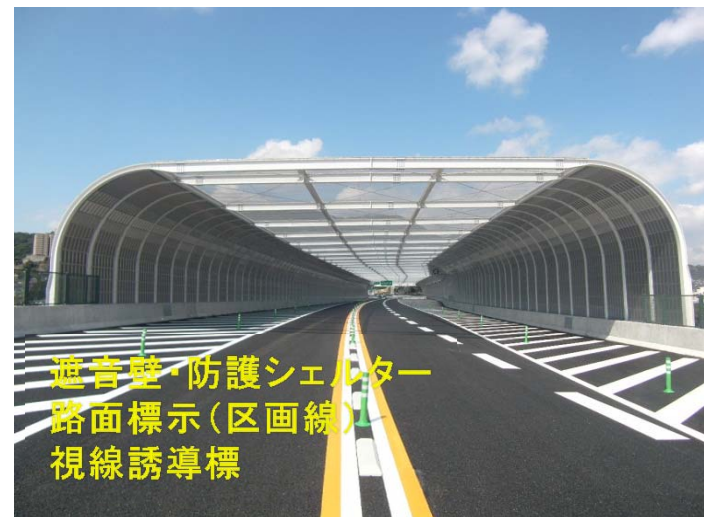
事業分野	事業内容
建設	交通安全施設 法面防災 土木関連 河川・砂防 景観施設 構造物補修
防災安全	災害用備蓄品 感染症対策用品 労働安全衛生保護具
化学品	不溶性硫黄(セイミサルファー) 防草土(雑草アタック)

2) 事業内容

建設事業

交通安全施設

日々の暮らしの安心、安全な交通環境をめざして



2) 事業内容

建設事業

法面防災

地すべり、急傾斜地での災害のない安心な地域環境を目指して
[斜面崩壊防止工事]



土木・河川砂防

自然と共生した環境を目指して



2) 事業内容 建設事業

景観施設



コンクリート構造物補修



2) 事業内容

化学品事業

不溶性硫黄

国内唯一の60%不溶性硫黄「セイミサルファー」の製造販売。

「製品名:セイミサルファー」

不溶性硫黄とは、ゴム製品に弾性を与えるゴム加硫剤の一種。通常、可溶性硫黄(普通硫黄)をゴム加硫剤に用いた場合に生じるブルーミングを防止した高分子硫黄。国内主要タイヤメーカーに採用。



※ブルーミング

ゴムに溶け込んだ硫黄が冷却によって粉が吹くように表面に出て、貼り合わせて製造するタイヤやゴムベルト等の接着不良の原因となる現象



2) 事業内容

化学品事業

雑草アタック

「雑草アタック」防草対策に強い味方！人に環境に優しい防草材。

セメントや化学的な薬剤を一切使用せず、土に還る自然素材だけで環境型自然土防草材を開発しました。土と竹繊維と海水中のにがり成分などの天然素材だけで出来た草が生えなくなる土です。

第3回
九州環境
ビジネス大賞
『優秀賞』
受賞



Before



After



「雑草アタックS」 第10回エコプロダクツ大賞

「農林水産大臣賞」受賞

「雑草アタックS」が第10回エコプロダクツ大賞(エコプロダクツ部門)において、「農林水産大臣賞」を受賞



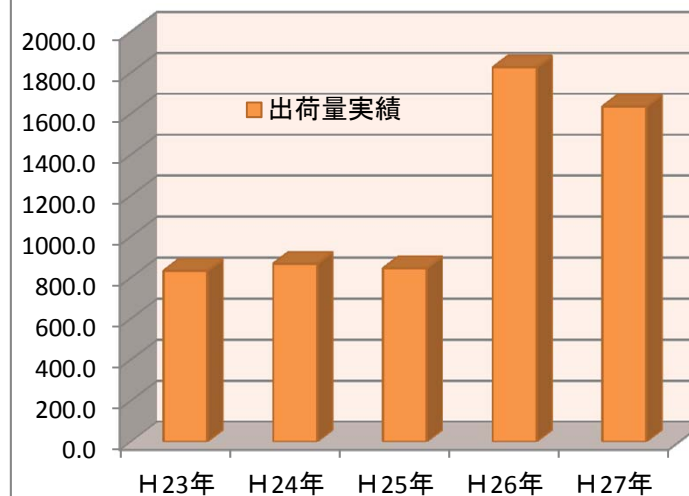
● 第3回九州環境ビジネス大賞 優秀賞 受賞

経済産業省九州経済産業局が主管の九州地域環境リサイクル産業交流プラザ(通称K-RIPにおいて地域環境問題に対応した企業の優れた製品サービスを対象に表彰。

● 北九州いち押しエコプレミアム選定商品

環境への負荷が低いことを新しい付加価値として捉えた商品や技術・産業活動を北九州市が「エコプレミアム」と定義し選定するもの。

「雑草アタック」出荷量推移



2. 会社の特色

- 1) 起業・社名の由来
- 2) 企業は環境適応業
- 3) 建設分野は専門工事業
- 4) 商社機能と資本構成
- 5) 主要株主
- 6) 地域密着営業くネットワーク網
- 7) 安全な社会の創造に向けて



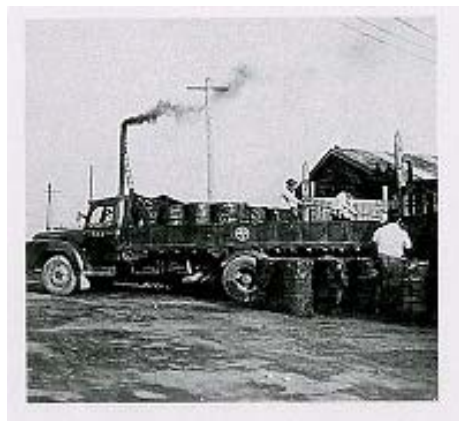
NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

1) 起業・社名の由来

1939年

北九州の八幡にて、
ピッチコークスを製造する
化学品製造会社としてスタート

ピッチコークス



77年の歴史

日本乾溜工業株式会社の「日本」は、日本曹達株式会社の要請によって、電極用のピッチを乾溜して生産する目的で創立されたことに因んで命名。

2016年

2) 企業は環境適応業



化学品



防災安全



建設

1939年

2016年

3) 専門工事業



安全をお届けするために

主力とする建設事業は、一般的な土木建設とは異なり、安全を創造する交通安全施設工事、防災および減災の一環である斜面崩壊防止工事、コンクリート構造物の長期的な活用を促進する維持補修(メンテナンス)工事などの専門工事業であります。

4) 商社機能を持つ建設会社



ガードレール

高炉メーカー



新日鐵住金



JFE スチール 株式会社

JFE

KOBELCO

株式会社神戸製鋼所

鉄鋼建材メーカー

日鐵住金建材株式会社

JFE 建材株式会社

神鋼建材工業株式会社

鉄鋼建材商社

日本乾溜工業株式会社

建材商社

建設会社

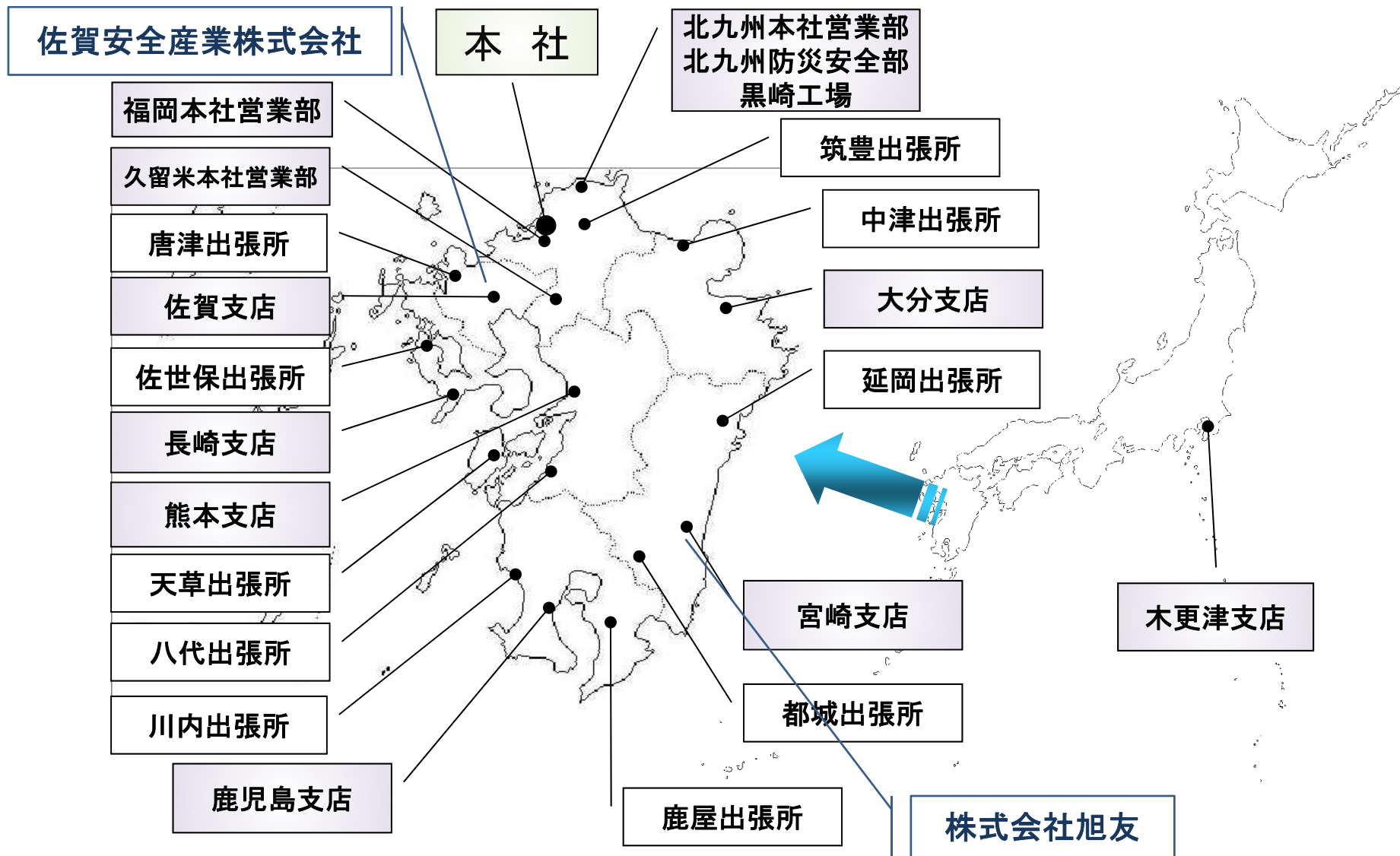
自社施工

5) 主要株主

	氏名又は名称	所有株式数(株)	割合(%)
1	伊藤忠丸紅住商テクノスチール株式会社	290,000	5.68
2	株式会社 福岡銀行	245,000	4.80
3	日鐵住金建材株式会社	220,000	4.31
4	日本乾溜工業従業員持株会	209,617	4.10
5	株式会社 西日本シティ銀行	191,000	3.74
6	にしけい株式会社	188,000	3.68
7	日本乾溜工業取引先持株会	185,000	3.62
8	大阪中小企業投資育成株式会社	134,000	2.62
9	神鋼建材工業株式会社	120,000	2.35
9	JFE建材株式会社	120,000	2.35

平成27年9月末日現在

6) 地域密着営業<ネットワーク網



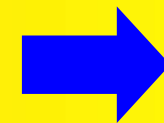
7) 安全な社会の創造に向けて

■ 交通事故防止に向けて…

環境にやさしく安全な社会の創造に向けてあくなき挑戦を続ける。



命と生活を守る使命



※イメージ図

■ 道路標識の国際化に向けて…

3. 平成27年9月期経営成績

- 1) 業績概況
- 2) 事業分野別概況
- 3) 財産及び損益の状況の推移
- 4) キャッシュフローの状況



NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

1) 業績概況

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

勘定科目	会計年度	
	平成26年9月期	平成27年9月期
売上高	14,037	12,384
売上原価	11,647	10,073
売上総利益	2,389	2,311
販売費及び一般管理費	1,613	1,621
営業利益	775	690
営業外収益	55	37
営業外費用	4	3
経常利益	826	723
特別利益	1	0
特別損失	0	5
税引前当期純利益	827	718
法人税等	323	245
当期純利益	504	472

平成27年9月期の業績概況

当社グループの連結業績につきましては、主力の建設事業の売上高は、123億8千4百万円(前期比11.8%減、16億52百万円減)となりました。

利益面につきましては、原価管理や工事における工程管理を徹底し、売上総利益率の向上があったものの、売上高の減少が影響し、営業利益は6億9千万円(前期比11.1%減、8千5百万円減)、経常利益は7億2千3百万円(前期比12.5%減、1億2百万円減)となりました。

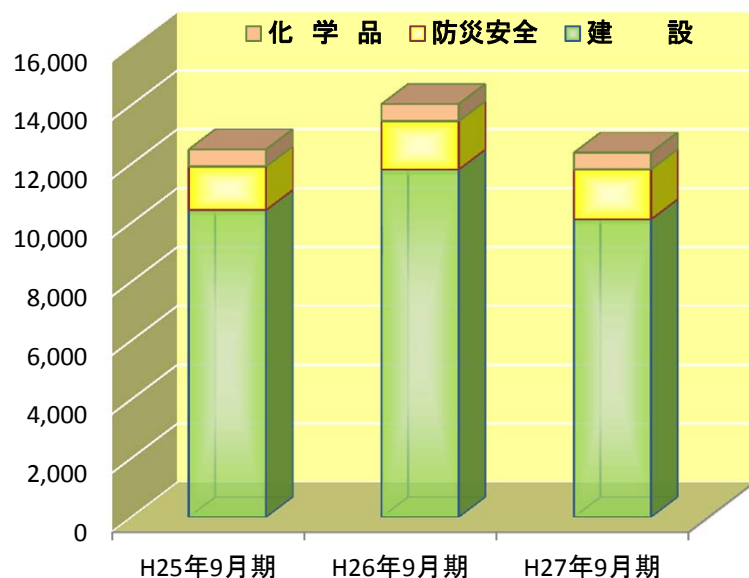
2) 事業分野別概況

事業別売上高(連結)

(単位:百万円)

会計年度 事業区分	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
建設事業	10,441	11,815	10,122
防災安全事業	1,481	1,646	1,699
化学品事業	575	575	562
合 計	12,497	14,037	12,384

事業分野別 売上高推



平成27年9月期の事業分野別概況

〔建設事業〕

西九州自動車道建設に伴う交通安全施設工事などが順調に完成しましたが、前期のような、九州北部豪雨災害復旧に伴う法面工事や、大型工事がなかったことに加え、東九州自動車道建設関連工事が前期と比べて減少したことにより、売上高は101億2千2百万円(前期比14.3%減)となりました。

〔防災安全事業〕

民間の工場で使用する産業安全衛生用品の販売は減少しましたが、官公庁を中心に備蓄用の食糧品および資機材の販売が堅調に推移し、売上高は16億9千9百万円(前期比3.2%増)となりました。

〔化学品事業〕

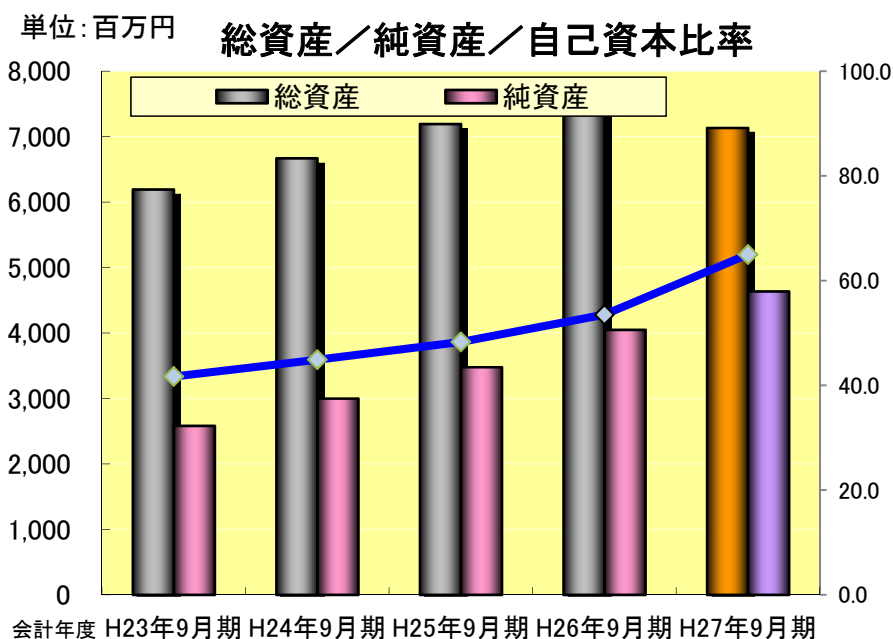
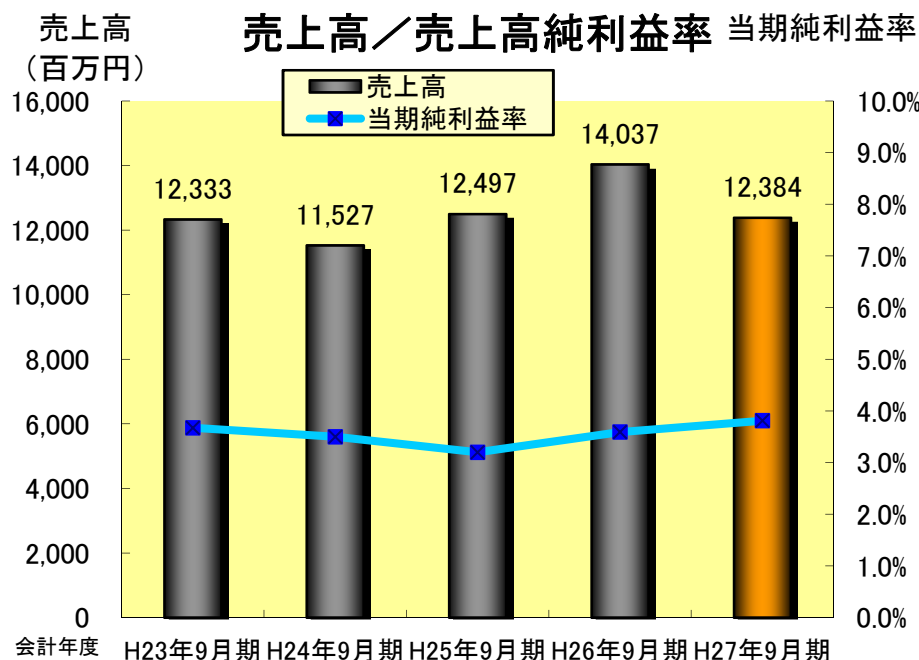
不溶性硫黄の販売は、国内向けが低調に推移したことに加え、海外向けが東南アジアでの自動車販売の減少の影響を受けたことにより、わずかに下回り5億6千2百万円(前期比2.2%減)となりました。

3) 財産及び損益の状況の推移

財産及び損益の状況の推移 (連結)

(単位:百万円)

会計年度 勘定科目	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
売上高	12,333	11,527	12,497	14,037	12,384
経常利益	471	440	636	826	723
当期純利益	453	404	406	504	472
1株当たり当期純利益	91円57銭	77円29銭	76円85銭	96円42銭	90円14銭
総資産	6,193	6,669	7,193	7,564	7,133
純資産	2,581	2,998	3,477	4,049	4,635

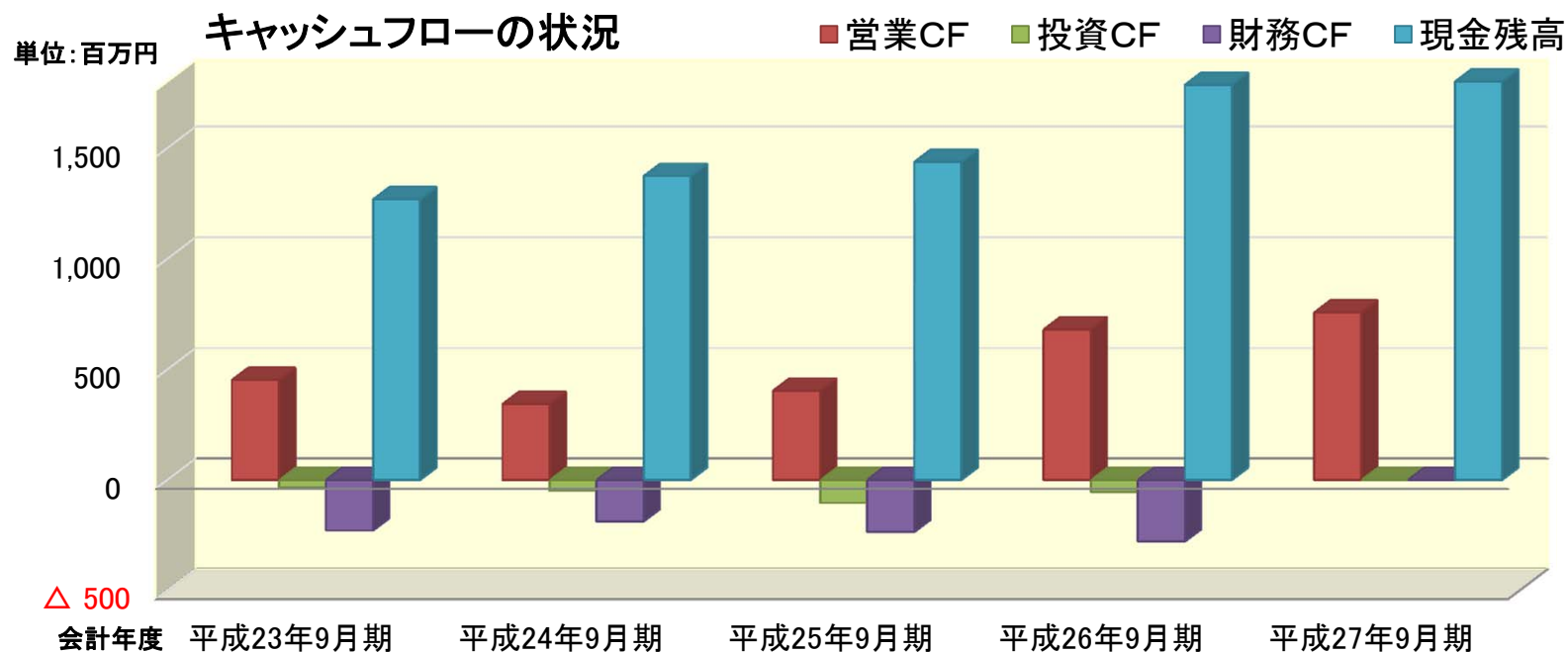


4) キャッシュフローの状況

キャッシュフローの状況

(単位:百万円)

会計年度	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
営業キャッシュフロー	452	343	404	681	757
投資キャッシュフロー	△ 33	△ 49	△ 104	△ 54	△ 22
財務キャッシュフロー	△ 229	△ 188	△ 236	△ 279	△ 119
現金及び現金同等物	1,268	1,373	1,437	1,785	2,402



4. 「第79-81期)中期経営計画」について

- 1) 経営目標 ・ 行動指針の見直し
- 2) 目指す企業像
- 3) 基本方針



NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

1) 【新】 経営目標 ・ 行動指針

経営理念

環境にやさしく安全な社会の創造に向けて
あくなき挑戦を続ける。

経営目標

環境の変化に適応し、収益性と効率を高める
ことで、総社員一人当たり
粗利益額13百万円を達成する。

行動指針

お客様のために何をすべきかを考え、
『スピード』と『やる気』をもって、
何事に対しても挑戦する。

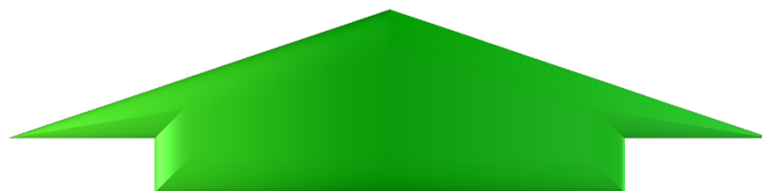
2) 目指す企業像

第79-81期) 中期経営計画

目指す企業像

より必要とされる企業へ

『100年企業』に向けての磐石な経営基盤づくり



お客様

株主様

地域社会

取引先

社員

3) 基本方針

第79-81期) 中期経営計画

基本方針

- ◆ 3事業分野の事業領域の拡大
- ◆ 収益力の向上と財務基盤の強化
- ◆ 人材・組織力の強化と企業統治の向上

5. 株式の状況

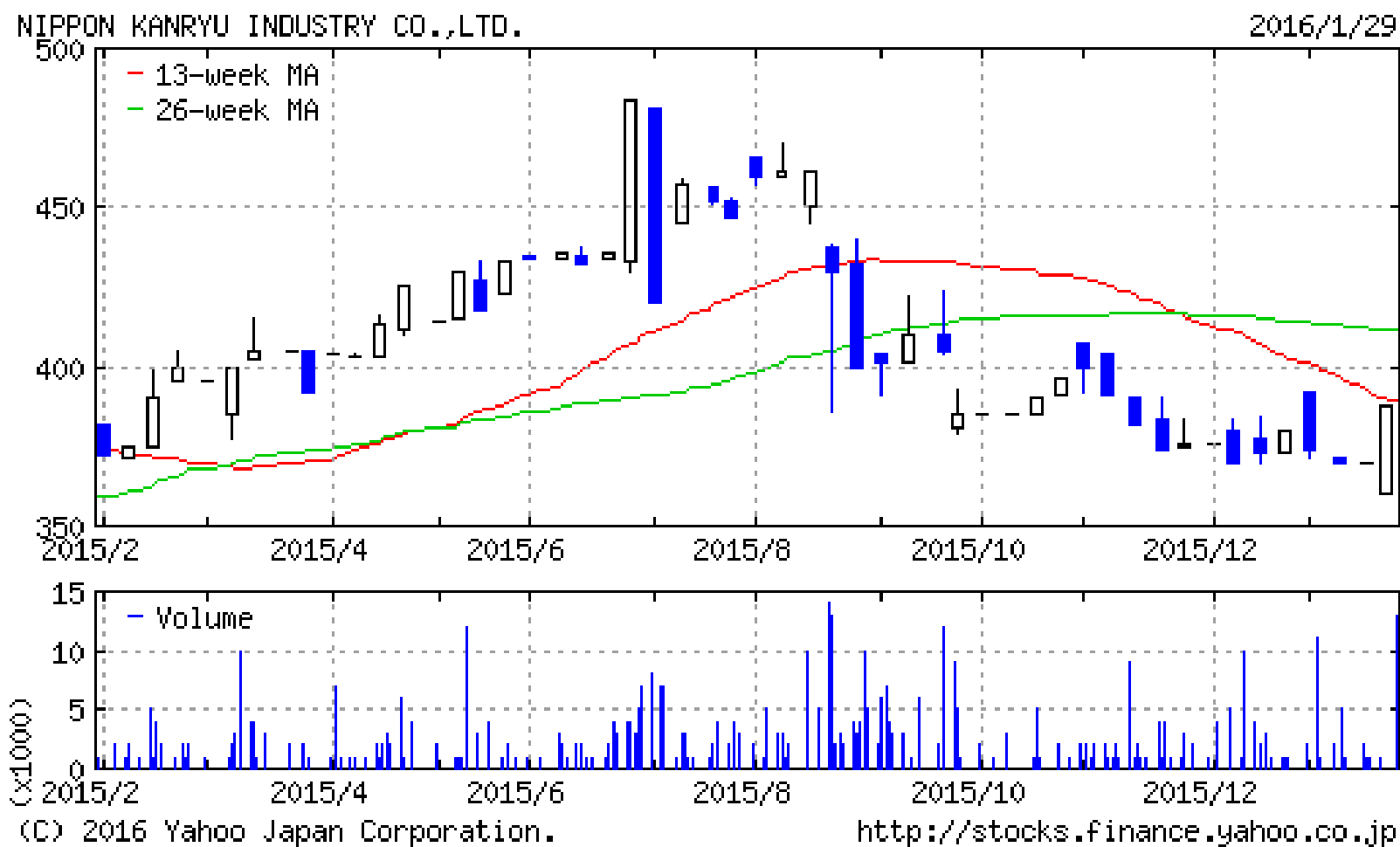
- 1) 株価チャート
- 2) 株主優待
- 3) 配当と株主状況



NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.

5. 株式の状況

日本乾溜工業株式会社 株価チャート(1年)



5. 株式の状況

株主ご優待制度について

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された1単位（1,000株）以上の株式を保有して頂いている株主様に対し、下記の基準に基づきまして株主優待を実施させていただきます。



条 件	優 待 内 容
1,000株以上で3年未満	3,000円の全国共通図書カード
1,000株以上で3年以上	5,000円の全国共通図書カード

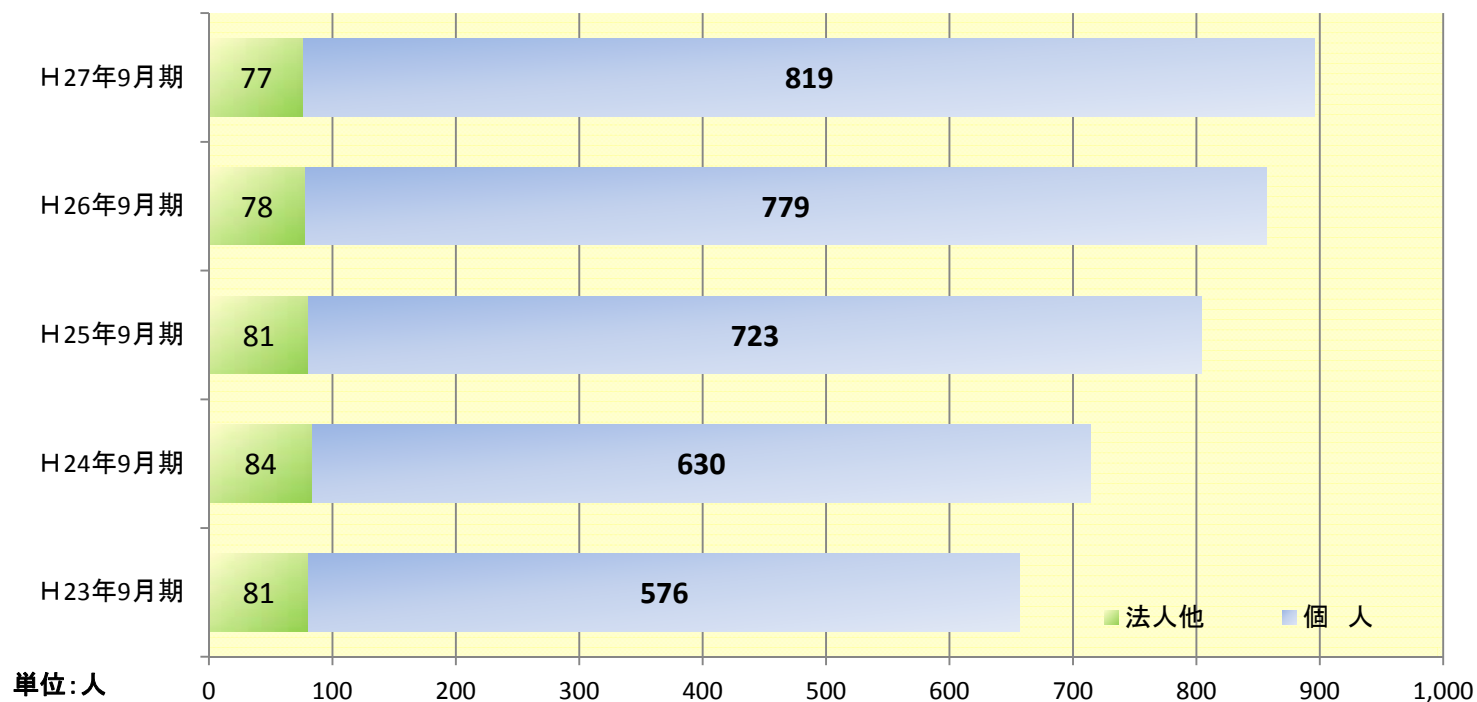
※継続期間の算定にあたっては、同一の株主番号とさせていただきます

【お問合せ先】 福岡市東区馬出1丁目11番11号
日本乾溜工業株式会社 管理本部 総務企画部
TEL 092-632-1050

5. 株式の状況

会計年度	H23年9月期	H24年9月期	H25年9月期	H26年9月期	H27年9月期
法人他	81	84	81	78	77
個人	576	630	723	779	819

個人株主は、着実に増加



当社ホームページ



ホームページURL <http://www.kanryu.co.jp/index.html>

【お問合せ先】

福岡市東区馬出1丁目11番11号

日本乾溜工業株式会社 管理本部 総務企画部

TEL 092-632-1050 FAX 092-632-1082

本資料は、事業内容等に関する情報提供を目的としており、当社株式への投資を推奨するものではありません。

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の当社の判断や入手可能な情報に基づくもので、その情報の正確性、完全性を保証、又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。



日本乾溜工業株式会社

NIPPON KANRYU INDUSTRY CO.,LTD.